州農務省研究の纖維植物

自給自足のさきがけ

國產ジュッタ問題が起きて以來纖維植物の研究が盛んになり、州農務當局でも特に專門家に命じて此方面の研究に衝らせてゐるが、最近發表されたものにピテイラス（Piteiras又はAgaves—龍舌蘭屬）がある。これは公園や庭園に植えられ、田舍では害虫除けとして植付けられてゐる頗る有り觸れたもので、柵代りなどにもされてをり、メキシコ其他中米諸國では既に一五七五年より一般に知られ其工業的價値も相當重要視されてゐる。

伯刺西爾に於てもパラ、ペルナンブーコ、パイヤ、リオ諸州で早くより之が栽培が試みられ工業的の企てもあつたが其種類の撰擇並に適當な機械の用意がなかつたため見るべき發展も致さず今日に及んでをる。今其種類に付州農務局第二技術部長ロベルトロドリゲス氏の語るところに依れば

本植物は其場所によつて名稱も異り種類も多く混同され易いが其經濟的價値の比較的大なるものにのみ就いて第二技術部の調査せるものを舉げると

a) Pourcroya Gigantea

これはカブーラ、シヤウヴレデマウリセ、コロアタ・アッス・マゲイなど〻謂はれてピテーラの本家と見られるもので、海岸地方から奧地にかけ地質と氣候の如何に關せず成育するので其原產地は未だ判然してゐない。其名稱が土語である爲ブラジルが其原生地であるといふ說をなすものもある。タッイ方面では本植物が廣く栽培せられ加工業も開始されてゐる。其商業的價値は繩コルションのしんなどを造る程度のものである。

b) Pourcroya Plavos Virides

前者と同樣な用途があるが纖維粗であり强靱だが利益は尠い。

c) Agave Rigida Sisalana

纖維植物として今迄發見された此種のもの〻うちで最優良品であり、其製品はシザール又はユカタン纖維として世界に知れてゐる。其大栽培地は墨國ユカタン地方でシザール港から輸出されてゐるので此名がある。此植物はサンパウロ州に於ける栽培に適し既に州內には五十万株以上あり、之が加工の爲既にアメリカから機械が輸入され目下工場設置中であるから遠からず斯業は盛大に赴くであらう。

d) Agave Catala

これは一名Manila magueyともいひフイリピン島マニラで栽培せられてゐるので此名があるマニラからは年三千万キロ前後生產され悉く北米並に歐洲へ輸出される。纖維極めて細く強くて濕氣に堪へる。

e) Agave Zapupe

其形は小さく堅く葉のトゲは銳い。其商業的價値は餘り大したことはない。

是等の植物より製出された纖維の用途は主として綱、船舶用太綱を造るのに向けられてをり、此方面を獨占してゐたマニラ麻の位置を蠶食してゐるが、其他に敷物用、帽子、カーテン、刷毛、筆の製造原料ともなり又サッコ製造用ともなる。又其糟は之を蒸溜してアルコールを製出するが普通品で五乃至十%純アルコールなら三%は出る。其花の蕾は釀造して一〇・五%の糖分を有する酒を造るが、メキシコ邊では之をクラシッタのものとして珍重する。殘滓は石灰分に富んで肥料としてよい。而して尙其根よりは發汗劑、驅黴劑を抽出し毛生藥も造れる相である。

その**商業**的價値に就いて見るに植付後三年にして二十乃至四十枚の葉を切りとることが出來る。地質は撰ばず岩間でも砂地でも出來るから土地の利用によい。そして其壽命も八年乃至二十年は保ち其葉の重さは一キロ半乃至三キロあり纖維はその三乃至五%とれる。品質は纖維の長さ、强さ、光澤、精製法の良否によつて見別けられる。

メキシコ政府の發表したところに依ると、ブラジルは一九二八年度に同國からシザール纖維百十六万三千三百二十五キロ輸入し其價格は噸當り二十二磅であつた。（BoletimCommercial 27, de 15-4-930 Mexico）そして全國は同年度に一億五千三百三十五万五千キロ、價格五十万コントス輸出してゐる。今やブラジルは各種製造原料として多大の纖維を輸入し殊に最近に於てはサッコ製造用ジュッタが重大問題視されてゐる折柄此種纖維の自給をなす爲其研究は忽諸に附するべからざるものがある。今一九二五年以來五ケ年間の纖維輸入狀態を見るに（單位トン並にコントス）

年度	重量	價格
一九二五	一七・四二一	三六・八〇三
一九二六	一六・五四六	三五・八三三
一九二七	一三・二六七	三八・三六四
一九二八	一四・五三二	二五・五八三
一九二九	二〇・六三二	二五・五八三

デンマークの農業

產業組合の利用　金利の引下

農村改良資料　—⑧—

前述の如き方法で農業を營み其生產物は之を共同販賣することが緊要な事項であると思ふ。我國民は獨り農家と謂はず總てが兎角團結して、經濟上の利益を計ることは下手である。即ち相協定して相互の利益を得るべく努力する團結心が足りない。近來各地に產業組合が發達して生產物の販賣若くは需用品の購買上共同作業をなし農業者が利益を得る方法をとつてはをるが、其範圍が狹く從つて未だ充分の效果を擧げ得ない憾がある。丁抹の農業の發達は組合の發達によるもので、これは各農家の生產物は皆組合を通じて處分され又肥料、飼料其他總ての需用品も組合から得らる〻もので農業者は組合に加入してあれば農業經營上の資金も物質も得られ亦何等の苦勞も手數も要せずして合理的に販賣し得られるのである。要するに組合に加入してさえあれば組合が加工、精選、販賣等の手續きを了して最後に賣上代金や利益金の配當をして與れるのである。邦人の產業組合も其內容を充實して聯合會を組織し生產物は大量取引をなして生產者の利益をなすことに致さねばならぬ。今後は可成農業生產者から直接消費者に物資を渡し中間者の手を省くことが利益を擧げる方策であると思ふ。

それから本邦農業經營上多大なる支障を來し、農業が利益少く農村の衰頽する原因は金利の高いことである。丁抹の如き戰前は四分內外、戰後で五分內外の低利資金を農業者が用ゐ得るので此資金によつて家畜を購入し農具機械を需め其他の設備をなし得るのであるが、それにしても農業の利潤は資金に對し年一割位の利廻りである。然るに日本の如き農業資金は銀行より得るも年一割近くの利子を拂はねばならぬ。此高利では如何に農業が收入が多くあるも結局利子倒れといふ狀態に陷ること明かである。況んや商工業の如く利益のある職業ならぬ此農業が實際一割の利子は全然支拂餘裕がないと斷言する。隨つて此高利の資金の融通を受けて農業を營む場合は全く損失を來すべきもので、此農村の疲憊狀態を脫せしむる爲には國庫よりの低利資金の融通を潤澤にすることが必要である。近い例に北海道に於ては千餘の大農場があるが、それは何れも小作經營で自營農場は殆んど皆無と稱して宜しい。何故に自營農場がないか、これは結局高い利子の資金を投じて自營農業をやつた處でその金利に對する收入が少いから、寧ろ銀行に預金して土地を小作者に貸付けた方がよいといふことの爲であると思ふ。丁抹では土地所有者は資本を投下しても農業經營する方が利益があるといふので百町步でも二百町步でも所有者は皆自營してゐる。之は資本の利子が低利であるから皆企業するのである。農村問題を解決するには先以て農業の爲に思ひ切つた低利資金の融通を潤澤にすることが先決問題であらう日本のやうに金利が高いと些少の金額を元手としてその利子で徒食する惰民が多くなる。これが國家經濟上甚だ不得策で多くの國民は働いて食ふ途を辿るやうにせねばならぬ。我國の國力の充實せないのは徒食の國民が比較的多くなつて生產從業者が減少することが一原因と思ふ。それには間接金利の引下げが關係する所が多い。尙亦資金利子の低下は生產費を遞減すること〻なりこれが爲に內國生產品の價格を低下せしめ海外輸入品と拮抗し得べく、進んでは生產物販路の擴張となるもので、現今の如き金利を支拂ふ樣では何企業でも生產費が高くなり販路の支障を來し儲けが少い。

棉花の好況は爲替安のお蔭

聖市商品取引所建相場に依ると聖州產棉花五番級は依然アローバ四十ミルを超え、珈琲其他の雜穀不況の折柄農家にとつては最も割のよい作物と見られてをり州農務當局に於ても之が栽培上各種の便宜を計つてゐるが、聖州棉の此價格を維持されてゐるのは主として爲替相場の關係によるもので、今後も伯貨が依然三片半臺に在るときは生產者にとつて採算可能なるも若し四片以上に騰貴することとあれば棉花も亦他の雜穀と同樣穫れて引合はぬ狀態に陷るは必定にて、州當局でも內々斯かる場合の對策を考究中である由。

年餘に亘り中止された聖市の土木工事

サンパウロ市の改善事業も昨年中頃來パッタリ仕事が中止されゐるが、其最大原因は舊共和黨政府時代に市の財產は多く政爭費に消盡された結果に依るものであると謂はれてゐる。一九三〇年度末現在に於ける市の外債總額が三十一万二千五百三十三コントス餘（磅は五四釬九〇〇弗は一一釬三〇〇換）になつてゐるのを見ても如何に其財政狀態が逼迫してをるか明瞭である。同年度末の不足額は二万七千十七コントス八九九釬で其一時借入金八万千五百四十七コントス四七二釬、此金額中過半は金貨である。今借入先を大別すれば

シチイバンク	二〇四五六八弗
佛伊銀行	三〇四四五〇弗
倫敦南米銀行	一二五〇〇〇磅

而して右外債に對して市は每年左の通り支拂をせねばならぬ

倫敦債（一九〇七）	五三三・〇三五磅
紐育債（一九一九）	六六六・八〇〇弗
仝（一九二三）	三九八・四〇七弗
仝（一九二七）	四五一・二三五弗

此外內地に於ける市價には尚四千三百九十四コントス八六六釬の支拂義務を負擔してゐる。一九三一年豫算案を見るに歲出五万一千六百三十二コントス四〇〇釬を計上し、歲入も之に平衡させることになつてゐるが不足額を生ぜぬ爲に市の改善費として僅かに三千百四コントス餘を上せるに過ぎず、此大都市に是丈の工事費で幾許の仕事をなし得るか問はずして明かである土木工事の中止されたのは一に之に因る。

民間の手で關稅調查

最近數年來輸入品に對する關稅著しく上り殊に革命臨時政府になつてから此傾向甚たしく、舶來品の價格は從つて大なる騰貴を示すに至つたが、昨今財界の不況時に際し此等の商品を取扱ふ商家は其被むる影響少からず此儘に推移せば遠からず難況に陷るべきは明かなる所より此度關係者相寄つて一機關を設け關稅率の徹底的調查をなして不當と認むるものは一々當局に進達して適當低減方を請願することになつた。

聯邦大統領　新聞の買收を避く

嚴正批判を歡迎する

傳へられる所に依ればサンパウロ市內の某新聞社は先頃ブラジル銀行に對し千五百コントスの借款を申込んだが、之を知つたヴアルガス大統領は革命臨時政府が言論機關と關係をつけることは獨裁政治の理想に反し且つ言論界の嚴正批判を期待する現政府が斯かる金錢關係のために其最も尊ぶべき獨立心を傷けるやうな行爲は本意でないといふ二理由の爲ブラジル銀行總裁に命じその借款申込に對し拒絕せしめた。尙ヴアルガス大統領はポルト・アレグレの一新聞社に對しても同樣の態度に出たと。

北米合衆國の輸出激減

其筋より公表されたところに依れば合衆國本年度第一四半期に於ける海外輸出高は七億一千万弗で一九一四年來の最低額であると。

CASA TOZAN

MIZUKAMI & CIA.

Commissarios de Café

Rua Cidade de Toledo N. 25 —::— SANTOS

カーザ東山

ソロカバナ線總代理人

木村孝太郎

各驛代理人

パラグアス　黑岩秀吉

クアタ　柞磨宗一

ジヨゼ・テオドロ　今村新藏

プレジデンテ・プルデンテ　片岡音市

アルヴアレス・マツシヤード　木村孝太郎

サント・アナスタシオ　澁谷駒平

プレジデンテ・ウエンセスラウ　關常一

北パラナ地方總代理人

臼井介仁

御料理

仕出し

御壽司

御そば

うどん

御定食

あをやぎ

コンデ・デ・サルゼーダス街

十四番（電話　二－四七九八）

卅三番（電話　二－一九四八）

‥二十五歲位迄の獨身婦人の方を募集‥

COLONIZAÇÃO NO PARANÁ

(CIA. DE TERRAS NORTE DO PARANÁ)

Esc. 3 de Dezembro, 12, 5 and. Sala, 4 - Caixa, 3234 - S. Paulo

北パラナ植民地

特別條件提供

果然人氣沸騰

申込者殺倒す

本年度御入植の方に限り特に左の通り御便宜を計ります

▲土地代　一アルケール四百五十ミル

五年賦拂（但し無利子）

支拂方法

第一年　三割

第二年　一割

第三年　二割

第四年　二割

第五年　二割

猶詳細は左記へ——

事務所　聖市トレス・デ・デゼンブロ街十二番五階四號室

北パラナ土地日本人部總代理人

兼北パラナ植民地主任

氏原彥馬

電話　二－一七五六　郵函　三二三四號

Kaigai Kogyo kabshiki Kaisha

海外興業株式會社

州內より獨立農希望者へ

イグアペ植民地

◎平坦で手頃の處女林

◎水質良好で豐富

◎現住者　レヂストロ、桂、セッテバラス一八〇家族、四六〇家族（人口一〇二〇名）

◎最近州內より契約七〇地區

◎地代一町步につき一〇〇釬——一五〇釬

◎一地區二十五町步內外

◎一地區に付初回七〇〇釬納入殘金六ケ年割拂ひ

◎希望の方には寫眞入り案內書送る

入植希望者には視察轉住其他に出來得る限り御便宜を計ります

詳細御照會は下記へ

新方面提供

海興伯國支店 Kaigai Kogyo Kaisha, Caixa, 3015 - São Paulo

リベロン出張所野見山秀雄 Hideo Nomiyama, Caixa, 290 - Libeirão Preto

植民部事務所大野長一 — Choichi Ohno - Colonia Sete Barras Via Santos

サントス出張所

成功館內

江村小次郎

ラルゴ・セッテ・デ・セッテンブロ、一三

猶毎日曜店主が出張して御用命を承ります

サンパウロ市コンデ街四三

石井洋服店

石井七五三一

お待ち兼ねの國定教科書か着きました

賣り切れぬ內今すぐ御注文下さいませ

國語讀本	卷一	一・〇〇〇	修身書	五、六	一・四〇〇
仝	二、四、六、八、九	一・四〇〇	國史	尋上卷	一・八〇〇
仝	三、五、七	一・三〇〇	仝	仝下卷	二・七〇〇
仝	十、十二	一・七〇〇	仝	高上卷	二・九〇〇
仝	十一、高一	一・五〇〇	仝	仝下卷	二・八〇〇
仝	高二、	二・一〇〇	地理書	尋上卷	一・七〇〇
仝	高三、四	二・〇〇〇	仝	仝下卷	二・二〇〇
算術書	兒童用	一・〇〇〇	仝	高上卷	一・五〇〇
仝	教師用	一・三〇〇	仝	仝下卷	一・四〇〇
修身書	卷一	七〇〇	地理附圖	尋常科	二・五〇〇
仝	二	八〇〇	仝	高等科	二・九〇〇
仝	三	一・〇〇〇	理科書	（尋四、六 高一、二）	一・一〇〇
仝	四	一・一〇〇	仝	尋五	一・三〇〇

湯川弘文堂發行の新研究に依る最も良い全科書

自尋一至尋四　前後期　各四ミル九百

自尋五至高二　前後期　各七ミル

理想的練習帖　國語算術　尋一、二、前後期　四ミル九百

別に送料として實費申受けます（約十冊に就き一ミル）

聖市　郵函二九九五號

中矢商店

◇母國近信◇

怒つても
泣いても―
遂に來た減俸
勅令として二十八日公布
反對の火元鐵道省逆轉

政府の赤字埋か、井上藏相のお尻ぬぐひか、それとも官吏は仕事ぶりと物價の割にはお百姓などに較べてチト貰ひ過ぎてゐるといふのか、或ひは産業資本家が政府お手本の減俸を大ッピラにやるための尻押しがあるのか——それは別問題として、又しても減俸々々とのどをしめるやうなしわがれ聲だ。

それに『全線を止めるぞ！』と鐵道從業員は反對の火の手をあげ『法律の番人だ』と司法官は裁判所構成法七十三條とやらの制札を押し立てゝ減俸辭令も受取らぬといふかと思へば、左翼は左翼で『今こそルンペン・インテリのサラリーマンをおれ達の味方に引き入れる時だ』とアヂ・プロの潛行運動をはじめる。斯くて一九三一年は減俸をめぐつて險惡な横顔を表はした。

官吏は文官及び武官を通じその月俸百圓以上年俸千二百圓以上の者に付減俸を行ふ事。尚右より低き俸給に就ては減俸を行はざるを原則とするも、その額は右最低減の者の受くる改定俸給を超ゆる事を得ず——

がう／＼たる反對を押切つて政府の捨身な強腰に減俸案はとにかく勅令として五月二十八日發表された。あきらめたやうなさうでないやうなお役人、びくつく會社銀行員、商人はその商賣によつて喜こんだり、泣いたり、今や街頭に『減俸』の新流行語が生れ、商店街には早くも減俸の影響が直接、間接に現はれてる。

サラリーは世紀の魔物だ。資本主義社會の人間はサラリーで興奮したり冷却したりする。サラリーは人間の尺度だ。五十圓の價値が二年經ち三年經ちして六十圓の價値となり百圓の價値となる。サラリーは、だからサラリーマンにとつては聖なる正札である。それを政府の御都合でポンと下げられた。減俸された——本質的價値には何の關係も無い商品的價値下落だ。店仕舞の商品並に扱はれるのだから、『官吏』に怒るな、といふ政府の方が無理であらう。

所で、減俸を身を以て範を垂れたまうだ若槻首相以下所謂社會の上層建築の豪奢なイスに葉卷をくゆらしてゐる人々のサラリーを擧げてみると、若槻さんは年俸一万二千圓、減俸して九千六百圓だ。サラリーにも段々あり、たとへば三井合名の理事長團琢磨男は所得税だけで十二万四千圓、三菱總理事の木村久壽彌太氏のそれは約三万圓だから、彼等のサラリー高は想像に餘りある。三井の參與池田成杉氏の如き三井銀行からだけの給與が四十万圓あるといふから一寸ケタが違ふ。

さて歌舞伎の一等俳優では歌右衛門を筆頭に羽左、梅幸、菊五郎、吉右衛門、左團次、雁治郎の面々で月給八千圓から一万圓以上といはれる。映畫では栗島すみ子、鈴木傳明が取頭の月給千圓、大河内傳次郎が月給八、九百圓の外に映畫一本についていくらの手當でやはり千二、三百圓にならうといふ。慶明戰で果しなくも八十川投手のボーク問題を起し明治大學のリーグ脫退、審判部全部辭任等やかましい野球界のリーグ專屬審判は春秋二回のシーズンだけで年俸千二百圓内外をとつてゐる。監督も慶應の腰本氏は五百圓、辭職した明大の岡田氏は四百圓といはれる。かうなると官吏などは哀れな存在だ。減俸の問題を考へる一資料ではある。

百圓以上の減俸だといふのにそれ以下の鐵道從業員が眞先に反對の火の手をあげる。と『局課長を除き……』の但書で高等官判任官が起ち上る。おやサラリーマンの爭議になつたなと見てゐると最后にたう／＼勅任、高等官の局長連が辭表を懷にして渦中に飛込み、國鐵レールを廻つて階級層混然たる減俸爭議になつてしまつた。何しろ高等官一、二、三等といふ局課長のストライキは世界に類例の無い日本獨特のもの、さすがは國産鐵相のお膝下だけに國産爭議で輸入ものではない。

元來下級のサラリーマンさへ階級的利害によつて團結鬪爭はしないものだ。彼等は一つには職業意識による排他主義と、どうぞして資本家階級に編入されたいとの經濟的幻影による出世競爭があつて昔から妥協的な階級的ルンペンだ。大正七、八年の小學教員の啓明會、十四年の神戸サラリーメンス・ユニオン、次いで結成された日本俸給生活者聯盟等々S・M・Uは幾度か出來たがどこやらでフラフラと消えてなくなつてしまふのがお定まりだつた。ところが一昨年の減俸では疑獄續きで過勞の檢事、判事の高等官が遂に政府に減俸案を撤回させ、今度はまた一万人整理の上にスピード・アップ／＼とこき使はれた鐵道從業員から、江木さんの政治的生命と内閣の土臺をピリつかせる程の地震を起すストライキ高等官が出た。かくて官吏は減俸毎にルンペン性をパラリパラリとはき落させて何かしら凝結しつゝあるやうだが、もともとのルンペン性、どこで本性の馬脚を現はすものやら……。

段階が烈しい
踊子の正當收入

モダン日本職業婦人の値段調べ

◇（4）◇

ダンサーの市場價値も、女給と大体相場が同じだと云つていい。しかしダンスホールに於て相當御全盛を極めてゐるダンサーを快適なる深夜、京濱國道のドライヴに誘ひ出すまでには、少なくとも一週間は、そのダンスホールに通はなくてはなるまい。一週間では、あるひは日數が不足かもしれない。然し二十日とかゝることはないと斷定していゝ。

ところで、君は一週間で効果を擧げるとしてだ、彼女とをどるに一回のダンスにテケツ一枚きりしか渡さない——などゝいふ愚かな眞似をしてはいけない。少なくとも二枚或ひは三枚をはずまなくてはいけないのである。

若し、君が最后で彼女と組んで、七、八枚のテケツを踊りながら無雜作に彼女の手に押込みつゝ『ほら、お土産だよ』とうそぶくコツを心得てゐたら、一週間か或ひは五日位に短縮するかも知れないのである。だからダンサーの市場價値には嚴密なる意味に於て、以上の投資をも加算しなくてはならないと思ふが、そんな事を云へば女給だつて同じ理屈になるから、かゝる投資には一切觸れないことゝする。ダンサーの正當なる收入は女給と比較すると一層段階が烈しい。女給の場合は限りあるテーブルを受け持つのであるから如何なる鼻ぺちやといへども結局順番が廻つてくる。だからどんな厄月といへども四、五十圓の月收があらう。

しかしダンサーの場合はずらりと陳列してあつて、顧客の選擇に委ねられてゐる。だから華麗にして楚々たり、ステップも鮮やかなダンサーはお客の蝟集を受けるが、石臼の如く重きへちやダンサーは晝から夜中までサクソフオーンは徒らに喚き、トロンボーンは空しくすゝり泣くとも、誰も拾ひ手がない。稀にそのホールに慣れない客が、ふらりと彼女の前に立つこともある。しかし彼も一回の踊りが終ると、ほとんど放々の態で、汗を拭きながら、トイレットへでも飛び込んで息をつくに相違ない。かゝるダンサーの收入は月二十圓を切れる事もあるといふから人生ではないか。

日本海員組合が
民國に進出する
同國海員との團結を目論み
上海、香港に支部設置

日本海員組合では海上勞働戰線の統一を完成したので今度は中華民國海員との大同團結をもくろみ着々各種の準備を進めてゐるが、その執行機關として上海及び香港の兩港に日本海員組合の支部を建設することゝなつたが、これは單に海員組合の國際的進出としてのみでなく、日英海運界の消長にも關するものとして國際的な注意を惹いてゐる

すなはち現在日華兩海員の勞働條件には小さからぬ開きがあり、このために高給の日本海員を使用する日本船主と、低給の民國海員を使用するイギリス船主との太刀打においては當然日本船主が經營難に陷る運命にある。故に民國海員の勞働條件の向上は日本海運政策上特に必要であり、同時に勞働者の國際的提携の目的からも最も有意義とされてゐる。一方日本の船主もイギリスに倣ひ、少數高級船員を除いて普通船員の殆んど全部を割安の民國船員で充當せんとするものがあり、これまで屢々組合との間に物議を釀したが、組合では日華兩海員の福利のためその都度同給料を支給せしめてゐる

組合が民國々土に兩支部を設置せんとするにいたつたのはこの點で、まづ勞働組合としては幼稚な段階にある同國海員を兩支部を中心として漸次組織化し團結による勞働條件の改善を目指し、延いては日本の海員及び船主の立場を擁護せんとするもので、日本勞働組合旗が外國領土に始めてひるがへるわけである

富有な漁村が
急轉してドン底へ
魚價暴落と不漁續きから
和歌山縣衣奈村

和歌山縣日高郡北端にあつてあまり耕地にも惠まれず板子一枚の沿岸漁業に一村の安否をかけてゐる衣奈村ではかつては漁村として裕福な方であつたが、昨今打ち續く不漁と魚價の暴落で大正十三年ごろから昭和二年ごろへかけ各戸四十圓平均にあつた貯金をすつかり喰ひ込んだうへ今では一戸當り二百七十圓といふ借金をしてゐるといふ慘めさでドン底生活にあへいでゐる　何しろ三、四年前までは相當漁獲もあり値段も鯛一貫十七圓、鯖一貫二圓七十錢どころを維持してゐたものが本年になつて鯛一貫四圓卅錢、鯖一貫五十五錢といふ暴落ぶりであるうへに近年機船底曳網や縛り網の侵入で漁場を荒し廻され漁獲が著るしく減少、三、四年前まで衣奈でとれた鯛が和歌浦だけで卅貫位賣れたが昨今では和歌山市を合して一日僅かに十五貫といふ有樣、昭和五年中の漁獲高は鰯一萬八千五百七十貫この代金一万五千圓、その他四万貫で二万二千百圓、これが全村收入の七割で殘りの三割は養蠶、罌粟、米麥收入といふ狀態で貯金が化して借金になるといふも無理からぬことゝ。今は四苦八苦のドン底にあへいでゐる村内でも、これが打開について頭を惱ましてゐるが漁法を改革して時代に適應した新施設をすることが根本的であるとの聲が高くなつてゐる

許されそうな
水上風呂

水の都に適はしい尖端的な『水上風呂』が大阪府交通課に出願された。港區八雲町の水上興行者山原督氏は大川筋に働く水上生活者をあてこんで木津川大渡橋上流と西區千代崎橋西詰の二ケ所に鋼製箱形の浴船經營を交通課に出願した。この二船には遊歩デッキ、休憩室、マーケットなど設備し、殊に木津川大渡橋附近けい留の水上風呂は幅二十二尺、長さ九十九尺、甲板までの高さ九尺といふ大がゝりのもので、水上交通に支障なきものとして認可の意向に傾いてゐるが、實現の曉には大阪名物の一つになるであらう。

東西南北

▼▽＊大相撲夏場所、西軍は初日から勝星をかせぎ集めて三十三點の大差を以て優勝した

▼▽＊惡思想を尙武で押切らうと相撲を正課にした小學校がある。青森縣北津輕郡胡桃館小學校では校庭の忠魂碑前に土俵を設け毎日五年以上には一時間づゝ、以下には三十分づゝ相撲をさせてゐる。

▼▽＊福岡署では市内のカフェー六十軒を實地調査の結果『女給數は卓數の五割とす』即ち一人二卓に制限した。失業者も出る事とて女給連大恐慌を來し『一人二卓制限絕對反對よ』と官吏の減俸案以上の騷ぎ。

▼▽＊靜岡縣田方郡北部地方の名物ウナギは漁期に入つたが一向とれないので市價はウナギ上り。原因を調べると例の丹那トンネル工事のセメントの惡汁が川に流れこむためとわかり鐵道省相手に補償を求めやうとの話が持ち上つてゐる。

▼▽＊千葉縣東葛飾郡川間村でこの程墓守が病死したため墓地の入口に『墓守一名募集』と掲示したところ、墓掃除してだん家を廻つて供物を貰つた上飯まで御馳走になれるといふので不況の折柄應募者殺到した。墓守採用試驗も變で結局抽籤。

▼▽＊東京府下荏原戸越、高野龜雄といふ男、上田市役所にあて『自分は曾て上田市に住み今は芝の自動車店に雇はれてゐるが病氣で困つてをり、子供もあるので死んだらあとは萬事よろしく』と手紙を寄せた。市役所ではこの虫のいゝ申出にあきれそんな事は御免を蒙ると返事をした。

▼▽＊岡山市役所の戸籍係へ『私は徴兵檢査は嫌です』と申出た同市上伊福の坪平信一といふ男、身体を西川博士が檢査すると胸のみぞおちに兩性の變形肉腫があり、同博士も『一種の奇形肉腫ですがチと皮肉すぎますね』とあきれた。

▼▽＊北海道のアイヌが造る厚司織をチェッコスロバキア國で欲しがつてゐるが大量需要に應じられるかと大阪の一會社から道廳に照會して來た。

土地十アルケール廿ミル月賦

諸作物に最適のアルタ・ソロカバナの地、原始林、清水豊富、道路完備、氣候よし、一アルケールに付二餅宛百ケ月拂、十アルケール以上分讓、御照會は左記へ
午前八時…午后六時

E. P. AMARAL
Rua S. Bento, 36 6.º and.
sala 19 Tel. 2-5076
Caixa, 1404 S. Paulo

貸地

パウリスタ線チンビラ驛在の棉作、雜穀作に好適地、アルケール宛り百五十ミル四年間を期間として貸します、現在數家族の日本人諸君が居ります、チンビラ驛は此の耕地の中にあります、詳細は支配人迄へ

Fazenda Santa Maria
Est. Tymbira - Paulista

珈琲園賣却

位置　アララクアラ線サンタ・エルネスチナ
ファゼンダ・サンタ・イザベル
珈琲成樹三十萬本牧種多し、珈琲、カンナ其他のプランタソンに適する未開墾地及びパストあり
標高　海拔六百三十尖健康地
支拂法　年賦拂、希望に依り分割賣却す
約契　照會其の他はサンタ・エルネスチナ在住の Engenheiro Dr. Georg Schmal 或は渡邊幸雄宛申込まれ度し

Cafe Assembléa
JULIO MALFATTI

珈琲の王道を行く
アッセムブレーア
御用命は左記本支店へ
プラサ・ジョン・メンデス六
電　二－五六二九
シヤヴイエル・デ・トレード街二
電　四－八六九二
パルメイラス街二一九Ａ
電　五－四二七〇

Pharmacia Popular
DE HOEPPNER & SILVEIRA
Av. Minas Geraes-Promissão - Caixa, 101

獨逸製
醫療器具類
農業用藥品
アルセニコ其
エンソフレ
シヤヌレト他
藥品一般
ブロミソン
フアルマシア
ポプラール
ミナス
ゼラエス大通り

Empreza Melhoramento Alto Paulista
REPRESENTANTE GERAL
J. OKAZAKI
MARILIA
Linha Paulista — E. S. Paulo

前貸四十ポルセントの好條件で珈琲の商談に應じます
詳細は左記へ御問合せ下さい
アルトパウリスタ會社
總代理人
岡崎司三
パウリスタ線
マリリア町

産業の合理化

―を望まるゝお方は是非當商會を御利用下さい。
當商會にはそれ／＼專門家が居て無料で御相談に應じます。
直接御來談或ひは手紙で
ブロムベルグ商會
綠川高廣
Rua Florencio de Abreu, 67
Caixa Postal 756. São Paulo

Armour of Brasil Corporation
Villa Anastacio ou á Alameda Cleveland, 34-A ∴ São Paulo

謹告

弊社は今般『アルモール』肥料の一手販賣を末吉正男氏に依囑致しました。氏は農家各位の御用命に對し正確嚴直に奉仕さるゝ事と存じますから何卒弊社同樣御引立の程願上げます
昭和六年六月一日
アルモール・オブ・コーポレイション

右記の通り今般『アルモール』肥料の一手販賣を引受くる事と成りました。就ては江見清鷹氏を責任者として皆樣の御用命に應ずる事と致しましたから何卒倍舊の御引立をお願ひ致します
昭和六年六月廿日
末吉正男

右の如く今般『アルモール』肥料一手販賣人末吉正男氏の代理人として正確忠實に農家各位の御用命を承はる事と成りました。何卒よろしく御引立をお願ひ致します。尙當分の內『アラメーダ・クリーベランド三四Ａ』又は『ルア・ワシントン・ルイス三八、オテル・モデロ』に於て執務致しております
昭和六年六月廿日
江見清鷹

文藝

日伯歌壇

岩波菊治選

○　十郎

友の子の手術は濟めど長引くと云ふ骨膜炎と聞けば悲しも
久々に訪ひし謡の友の妻我が好むとて作る牡丹餅
天長節の式に飾りし菊わけて挿せし花瓶の花衰へず
こゝだく植えし蜜柑の五年經て一本やゝに生り初めにけり
植餘る苗場の玉菜貰ひ得て覺束なくも作る小畠
蒔き餘せし去年の古種芽生へ惡しく仕立そこねし玉菜いとほし
育て得し數の子實それぞれに獨り立つまで見果てんとこそ
むづかしき漢字に惱む族へ子のローマ字覺えて得たり顔なる

○ウェンセスラウ　梅子

嫁ぎし日を思ひて

嫁ぎ行く人を送りて涙しぬ我がありし日の姿浮べて
泣くな友よと如何で言ふべき我身さへ泣きぬれて家を出でし身なれば
住み慣れし我が賤が家を車にてたちてよりはや二年を經し
小雨降る朝まだき空のいづくにか姿見えねど鳥のさへづる
寒き日の日向に出でゝ幼子を抱きつ珈琲を煎りし我かな
今を盛りと咲ける小菊を幾たびも折りてぞ持て來愛し幼子

○プラインニャ　南泉

草叢にすだく虫の音とりどりに更けゆく秋の夜の靜けさ
秋晴の夕べを辿る草道や玉蜀黍の葉ずれさびしき
今年こそ豊作なりと喜びし米の下落に心和まず
生れてはまたゝく消ゆる水泡の果敢なき命淸しとぞ思ふ
よちよちと身丈に餘る薪をば母に手傳ひ運ぶ幼子
薄れ行く秋の日射しを背に浴びて野良歸り來る黒人の群
バナナ、積む貨車を待つ人とりどりに交ふる言葉心よきかな
若き身の奥歯を病みてこの日頃樂しかるべき宵も和まず

○カンブヒ　徳尾溪舟

長々と我影黒く地に引きて日の落ちんと心寂しも
黍畑の傍の林にこの日頃バッサプレトの聲のかしまし
鍬杖をつきて眺むる野の果に赤赤と夕日今沈みゆく
暮れ行く日惜しむが如くこの夕を倚壁高く蟬は鳴くなり
霧深くこめしこの朝日も見えず畠にゆく道の靜けさ

○聖市　江澤音一郎

山ひだに建つ家壁の片面は明るみそめて朝づきにけり
朝の陽に片面輝やく教會の鐘なりひゞく音さやかなる
枯れたりと思ふがまゝに忘れたる葵の花は一輪咲けり

○ノーバエッロッバ　辰巳

裏に住む六十三のペデレーロのしばぶき聞ゆ眞夜中すぎて
爲す事もなすことも皆なし遂げず望少なく半生逝きぬ
寢苦しきまゝに出づれば曇り居る野末はるけく稲光りする
丹念に育てし菊の今朝一つ花咲きにけり小雨降る中に
節つけて經誦みあげぬ亡き母の事偲ばるゝ留守居の夕

○パルミタール　紫水

幼子のうまゐせるこそ嬉けれ輕くさはりて微笑む吾は
いつくしむ人にそむける幼子を叱りはしつれ罪もなき身を
妹と呼び兄としたしむはらからの末健かに幸くあれかし

○カムバラ　瀨古義信

畑道に勞れしからだ運びつゝ默して鍬の土かきおとす
ふと見れば照りかげりして次々に雲の影走るフエイジョン畑
何事も只運命とあきらめて農にいそしむ此頃の我

○海辨植民地　砥上花宵

近からば人に交り我も亦陸上競技に行かまほしけれ
サンパウロにありし競技のスパイクの土踏む音ぞ聞ゆる心地す

○　選者吟

四季の變化少き國に住み慣れておのづから心呆け行く如し
秋ふかき空の色かや一もとのイペの丹花は心にし泌む
つまらなき事にきほひて述べ立つる人の言葉を聞き流しをり
せんだんの繁れる下枝伐り拂ひ庭のおもては明るくなりぬ
起き伏しの果は知らえず空低く北斗の星は並び合ひたる

日伯俳壇

木村圭石選

『露』

○フルタール　涼蔭

露拂ふ鳥の巣立ちや朝未明
露山路拔けて日の出の廣野哉
餌を求食る鷄踏み亂す露芝生
話し行く山家の月や露更けて

○プラインニャ　南泉

朝風に露はね返す薄かな
學童の急ぐ素足や露の道
露浴びて蜘蛛の圍光る朝の道

○カンブヒ　溪舟

露乾く待つ間を畑の焚火かな
月浴びて歸る徑や露しげく
大露や雨程濡れて道の草

○フルタール　夏山

莖朽ちて露置く庭の瓢哉
新聞紙露置添へて夜明道
蜘蛛の圍の露を湛へて弛みけり

○パルミタール　球南

朝露に濡れ來し鷄や羽いじり
草に擴げし布の白さや露の朝
朝露に穗芒重し搖れもせず

○ペラクルース　南步

露分けて行く畠遠し昨日今日
珈琲樹の露を散して番い鳩
脫捨ての破草履や露の朝

○ノボオリエンテ　博堂

遲仕舞ふ道に露けし野良歸り
朝露に濡れて手追ふ乳搾り

○サンパウロ　音一路

馬追てパストの露や踏しだき
徒然に聽き澄しけり露の虫

○ノバヨーロッパ　五郎

飛び込で小犬濡れけり菊の露
牧童の牛散らしけり草の露

○朝日植民地　椰子

露深き野道ごとと迄乳車
小夜更て句會戾るや露の道

○フルタール　麗峯

水桶の干してある井戸や朝の露
唐黍に寄り來る豚や露深し

○仝　赤鳥

水音を聽き澄し行く露の橋
露の玉こぼして白し沼の蓮

○仝　白線

道の邊の紙屑しるし夜の露
夕雲の去り行くあとや露芝生

○仝　秋陽

祭日の夜店のあとや朝の露
草刈て濡れ來る人や露芝生

○アルトピメンタ　一洋

旅行くや夕暗辿る露の朝
夕露や物思ひ行く橋の上

○パルミタール　牛步

乳搾る牛追ふ人や朝の露
牛乳配る子等に行逢ふ露の道

○アラサツーバ　白鳥

月出でゝ家路に急ぐ露の道
曉のカフエーザールや露光る

○カンボグランデ　想惠

露浴びて祝日の旗飜へる

⊙選者吟

先走る犬呼び返す露の原
大露を踏しだき行く軍馬哉
踊更てさす手引く手や露の袖

『雁來紅』

○パルミタール　球南

砂浴びる鷄立つあとや葉鷄頭
朝風呂の煙靡くや葉鷄頭
葉鷄頭横顏洗ふ晝の庭
葉鷄頭敬老會の卓白し

○フルタール　涼蔭

來ぬ人を待つ庭廣し雁來紅
かまつかや貸家の垣に陽を受て
雁來紅幼兒の丈となりにけり
家あとに一本殘る葉鷄頭

○仝　夏山

夕闇に消え行く庭の葉鷄頭
窓深き庭の茂みや雁來紅
庭砂の吹かれ掃かれて雁來紅
夕暮の朽ちかけ垣や葉鷄頭

○ノバヨーロッパ　五郎

犬ころの晝寢の庭や雁來紅
散髮のあかるき庭や雁來紅
空家の垣あらはなり雁來紅

○朝日植民地　椰子

十字架に倚りて色濃し雁來紅
草枯に一本赤し雁來紅
嚴かに手折る寡婦かな雁來紅

○フルタール　赤鳥

十字架の聳ゆるあたり雁來紅
墓原に落る陽影や雁來紅
窓明けてかまつか映る朝日影

○仝　秋陽

雁來紅手折るあたりや虫啼て
留守居すやメーザの上の雁來紅
雁來紅燃ゆる垣根や小鳥來る

○アルトピメンタ　白鳥

古垣根崩れかゝるや雁來紅
草中の雁來紅や屋敷あと
かまつかの盛いつしか秋更けて

○フルタール　白線

夕映に飽まで紅し葉鷄頭
空家や庭草に立つ葉鷄頭

○仝　麗峯

校庭の靜かに暮れて葉鷄頭
荒れ庭や穗草に混る葉鷄頭

○サンパウロ　音一路

旅の朝歯磨こぼす葉鷄頭
色褪せし雁來紅や暮かゝる

○ペラクルース　南步

花園の垣朽ちかけて雁來紅

○ノボオリエンテ　博堂

花秘して花さながらや葉鷄頭

○パルミタール　牛步

山影に雁來紅の一家哉

⊙選者吟

葉鷄頭鐵門閉めて大使館
朝顏のからむがまゝや葉鷄頭
黍刈て雁來紅を起しけり

◎募集◎

▼和歌　題隨意　一人二十首以內　締切十五日　選者　岩波菊治

▼俳句　七月季題「狩」「冬凪」　一人五句　十五日締切　選者　木村圭石

㊟各題別紙締切日嚴守の事

宣傳廣告異聞（上）

十四男

人も餘つてゐる、物も餘つてゐる、たゞ一つ遺憾ながら餘つてゐないものがある。さればこそ徒らにうづ高い商品の前を欠伸しながら緩歩する群衆の波だ。この餘つてゐる人を、彼の餘つてゐる物と結びつけて最も餘つてゐないものを吐出させるには、並大抵の苦勞ではない。商業道最大の苦心を賭してしのぎを削る白熱した宣傳戰が展開されるのも、無理からぬ次第ではある。

殊にシネマの觀客は、現在ではあらゆる層に行き亘つてゐるから、此の宣傳には驚ろくべき秘術が盡されてゐる。最近あめりか、てきさす州にあつた話だが、

或る映畫館主は砂地に圍ひをめぐらしてその仕切の中に數百尾のリング・スネイク——首のあたりに黃色い環紋のある無毒の蛇——を放ち、それから懸賞廣告のビラを街の辻に掲げさせた。それはこのリング・スネイクを最も短かい時間に最も多く、素手で捕へた者に今週封切る超特作フイルムへの招待券二枚を與へるといふのだ。この宣傳が効を奏して大入りであつたと傳へられるが、餘り殺風景で面白くない。

西部地方や南部地方の、東部に比して文明の程度は少し落ちる處で、矢張りシネマの宣傳に用ひられる手は、擔荷のトリックだ。これは二人の子供が看護卒の扮裝をして、擔荷を持つて市中を練り歩くのだが、この擔荷には血の氣の失せた顏だけが出て、後は全部白いシイツで蔽はれてゐる死人が載せてある。

と俄然、此の死人の口から笑ひ聲が洩れる。始めは微笑、次いで哄笑、更に爆笑だ。それが再び死の靜寂へ返るのである。つまり此の死人と見せた蠟人形の、腹部に蓄音機を隱してあるに過ぎないのだ。そして一度見たら笑ひ死に死ぬ程の喜劇のフイルムを、今晩より當館で上映しますといふ廣告なのである。

今週の映畫

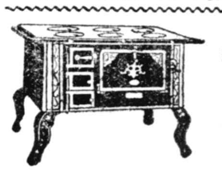
Sob os tectos de Paris

（Tobis - Odeon）

古い巴里の裏街、その雰圍氣、そこに住む人々、小さなドラマ——映畫は淡い、けれども快よい感傷を誘ふ。が、物語りは餘りに弱い。とはいへ發聲映畫への新しい發見。クレエルの慧敏犀利なる頭腦。無聲映畫より發聲映畫へのエヴオリウシヨン。

Elixir Nogueira
grande depurativo de sangue
梅毒妙藥
◎萬國藥店に有り

CASA REA
FOGAO PAULISTA
Rua Xavier de Toledo, 29 Tel. 4-1745
最新式フオゴン
最も經濟で便利なフオゴンを安價で提供致します。目錄至急御申込み下さい



CASA LEMCKE
S. PAULO　Rua Libero Badaró, 36
SANTOS　Rua do Commercio. 13
フランネル
縞もの　一米二釺二百より
柄もの　二釺七百より
無地　三釺より
毛織フラン　一米十二釺より廿六釺迄、現金には五%割引あり、見本御申越次第進呈

G. CICCONI
RUA IRMÃ SIMPLICIANA NO. 9
鞄と靴
皮革類、勞働靴、運動靴、トランク、大小手提鞄、折カバン各種
日本人諸彦に特價提供
ジオン・メンデス廣場（舊議會傍）

お臺所の顧問　使ふて割のきく　喰べて美味しい
調味料の王
菱岩印醬油
是非御試しを
岩倉醬油釀造所
ソロカバナ線オウリニョス町　郵函九十三

Hotel Japão
Phone. 81
Frente a Estação
Araraquara
日本旅館
淸潔叮寧親切を旨として御便宜を計ります
アラ、クワラ驛前　相田寛雄

人氣の中心アルト・カフエザール
東洋旅館
梅田金次郎
貸自動車八三番
パウリスタ線マリリア驛　ルア　サン・ルイス

通關手續取扱事務所
主任　小淵友市
Rua Commendador Martins, 42
CAIXA, 657 SANTOS

安い店　日の出は　安い店
內外雜貨物農産穀物仲買商
貨物自動車常備
ソロ線ランシヤリヤ驛郵函三
阿久根國雄

Dr. Palamone
OCULISTA
眼科專門
ドクトル　パラモネ
アララクアラ驛　サンベント街三三

Casas Gonçalves e Luso Brasileira
Gabriel Gonçalves & Cia.
FUNDADA EM 1914
Rua General Carneiro, No. 35-53-55
Caixa Postal, 388 — São Paulo
金物類
チンタ類
農具類一切
瀨戸物一切
オリヤ各種
硫酸銅
フオルミシーダ
硫酸曹達
クレオリナ
ヴエルモレル印噴霧器
ガゾリンランプ各種
フランス製でボンプいらずの至極簡便なランプ

コンデ　六一
とうふ
もりした

時計
エレクシヨン
販賣並に時計修繕
聖市コンセレイロ・フルタード六
佐古田亀蔵

御菓子
防迫菓子店
聖市コンセレーロ　フルタード街五番

斷然キキメ第一の
タカ目藥　Collyrio "TAKA"
適應症　トラホーム　ヘヤリメ　タダレメ　ツカレメ　ヤニメ　等總ての結膜炎
（到る所の有名な藥店及び日本人商店に販賣す）

GARAGE CONGRESSO
貸自動車は同胞運轉手の居る
ガラージ・コングレッソ
電話　二－〇〇八一
プラサ・ジョンメンデス
TEL. 2-0081

LOJA POPULAR
RUA GENERAL CAMARA, 107
TEL. CENTRAL, 792 — SANTOS
呉服類　在庫品豊富
信用ある當店を是非お訪ね下さい、常に品質を吟味し染色確實の品許りを取揃へて、必ず御滿足遊ばされるやう努めます。特に日本人顧客樣方に奉仕するため日本人店員が御用を承ります。
又日本文の手紙で御注文下されば御氣に入る樣商品を御送付申上ます
ロージャ　ポプラール
サントス　ゼネラル　カマラ街一〇七

酒樽位牌

復讐奇話　鈍氣呆亭

—【中】—

常光村の藤左衞門からひそかに仔細を聞けば、同じ不吉も大が小ですんだかもしれない。が新枕を交したその翌日の事だ。夫にしても妻にしても、片時はなれるのさへ心細く樂しさが消ゆる氣がする時、妻に隱してひそかに尋ねる、そんな智惠が出なかつた九藏は、二十六歳の若い律氣な、そして氣の強くない男だけに是非もなかつた。

藤左衞門は九藏より五歳の年上、二人の父であるだけあつて事もなくあしらひ、たゞ樽入れ十八人があつたとのみ答へた。

『その衆はたれ〳〵だ』

『名前か——よくない奴も少々加はつてゐるが、祝儀をつけ込み飲み倒しにくる奴等だ。乞食に施行したと思つて振舞つてくれるがいゝ』

で、名をあらかた告げると、九藏も苦い顔をした。聞いてみみば成程いやな奴が五人も加はつてゐる。

そこまでは未だ無事だつた。しかし、九藏夫婦を悲運にする破綻はやがて起つてゐた。といふのは花嫁ぬいが、この時調伏の酒樽位牌の事實を知つてゐたからである。

花嫁の泣き聲が俄かに起つた。九藏は狼狽して起ちあがり、藤左衞門の顏をみた。その藏左衞門は俯向いて當惑したと思ふ外に、何とすべきかの思案が浮ばない。

× ×

あぶれ者五人を加擔させたゞけに、今度の樽入れこそ失敗はないと、石戸屋の挨拶を固唾をのんで待つてゐる面々の處へ、尋常な口上で九藏の從兄藤左衞門が、招待の使者となつて廻つて來た。

『どうだい、今度こそ旨く行つたなう』

『さすがの深井勝右衞門も、今度といふ今度は、手も足も出まい。いゝざまだわい』

『勝右は手も足も出ぬ筈だ。中風が出て出歩きは皆無ならぬといふ事だ。してみれば、相手は温和しい石戸屋の九藏、その後楯といつたところで使ひに廻つてきた藤左衞門、その他の親類ども一人として荒氣の奴はないから始末がよい』

かういつて喜こんでゐるのは前回の樽入れの失敗を、漸く恢復したとて溜飲をさげてゐるいたづら組の者共である。

『うめえ壺になつてきたぜ。この分ぢや石戸屋の祝ひ酒をくらひに行けば、いくらか包むで出すに相違ねえ。何といつても我我ども五人が後光のさす名前を並べたのだからなあ。それに遣方が尋常ではねえ。樽位牌といふ横に車を押し出したのだ。堅氣の石戸屋九藏をはじめ親類ども、嫁の里の深井長者なんかも事なかれと金を出すよ』

『さうなるつもりで俺達はかゝつたのだ。さもなくて、何であんな肥臭え衆とさしにないの棒を擔ぐものか』

『大きにさうだなう』

かう云つて喜こんでゐるのは鴻の巣宿で札つきのあぶれ者五人であつた。

この二派十八人の者共は、やがて招待の當日、いゝ心もちになつて石戸屋へやつてきた。だれもかれも陽氣な顏をして、振舞酒をまう飲んだやうな氣になつてゐた。

その日の客は樽入れの十八人だけ、外に一人もない、振舞ひの料理はどこからか取り寄せたらしく、酒のかんは座敷の隅で、めい〳〵勝手につけるやう大火鉢に銅壺が入れてあつた。

『こいつあ好いや。主人側が出て來て、くだらねえ口上をつべこべ吐かすでなく、ざつくばらんの振舞ひとは、石戸屋に似合はねえ氣の利いた遣方だ——こいつも酒樽位牌の効能だらうぜ。……なう』

『いふまでもねえ。あの趣向は俺達の考へぢやねえ。日向臭いご連中の趣向で、ちつと灰汁が強いと思つたが、まんざらさうでもなかつたやうだ。これで水引のかゝつた包みが出てくれば文句はなしだ』

『その事〳〵。若しも出て來ねえ時は、かねて申合せた通り、因緣をつけて暴れた上、あやまらせて錢をとる分だ』

『さあ構はず飲んだ〳〵』

と、宿のあぶれ者が先づ席をみだす。その一方では彼等のいふ日向臭い組が勝に乘じだのん氣な料簡で、さかなも酒も盛んにあらしはじめた。が、不思議な事には、藤左衞門がはじめに顏を見せたぎり、たれも出て來なかつた。

酒はひとめぐり、醉を發したころ、たれいふとなく不平が出てきた。

『亭主役が面出しをしねえのはどういふ料簡だ。石戸屋は人間の住家ぢやねえのか』

と、金包みの顏をまだみないあぶれ者が、そろ〳〵と因緣をつけはじめた。もう一派の連中も、勿論、默つて引込んではゐない。

『九藏はどうした。嫁つ子はどうした。樽入れ十八人に面出しをしない法があるか。待遇が惡いと嫁つ子の戒名を附直すぞ』

とまで惡罵した。その時、石戸屋の大戸の最后の一枚が、ガタンといふ響きをたてた。その音こそ十八人にとつては地獄の釜の蓋を閉ぢた音だが、さうと覺るほどしらふの奴が一人もゐなかつた。

其後に聽く

俳句入門

（中）

木村圭石

（三）月並

元來月並といふ語は、子規居士が新俳句を皷吹するに當つてその當時世の中に行なはれてゐた宗匠仲間の俳句を卑しめる心持で呼んだ語でありまして、主として毎月一つの卷を作つてそれを或宗匠に見せて點をつけて貰ふ。それを月並の卷と呼んで居りました。

毎月一度あると云ふ意味から舊派の俳人それ自身が月並と呼んだのであつて、當時の多くの句は詩形は同じく十七字でありますがその內容たる趣向は、概ね口合である、駄洒落である、穿ちである、謎である、因緣を含ませたり、人情を語つたり、從つて趣味といふものを主とせずして多く理智的に詠まれて居ります。

其極端なるものは川柳であります。そこで川柳と月並とはそれを區別することが出來ませんから、切字の有無で區別した位でした。切字がなければ殆んど同一であります。

去年今年あるや氷の裏表
田舍ほど一月らしう遊びけり
ふつと目の覺めた處よ初鴉

これは明治二十五年の新選六百題中の句でありますが、氷に裏表があるとか、田舍ほど一月らしく遊ぶとか、鴉がふつと目を覺ましたとか、小理屈や穿ちや鳥を人間扱ひにしたり嫌味に滿ちた言ひ廻しではありませんか古い所になると

蚊に困る其蚊も困る團扇哉
渡舟呼ぶ聲は繼足す扇哉
朝顏に釣瓶とられて貰ひ水

追へども追へども來る蚊を倘は團扇でもつて追ひはたくと云ふ普通なことを、何かと因緣をつけたり、渡舟を呼びながら手をさし延べて扇をもつて招くといふ何も特別に面白い出來事でもない事を『聲に繼ぎ足す扇』などゝ、無形の聲へもつて行て有形の扇を繼ぎ足して渡舟を呼んだと云ふやうな駄洒落や屁理屈を含ませたり、朝早く釣瓶に朝顏が絡んでゐて花がどういふ風に咲いてゐたとさへいへばよいのに『釣瓶とられて』と特に朝顏自身に心あるものゝ如く叙しそれを引ちぎつて心なく水を汲むとふのは惜しい仕業であるから貰ひ水をしたと云ふ人情を含ませて反て俗に落ちてしまつてゐます。

（四）寫生

寫生といふ語は藝術家が藝術を作爲する時の或手段若くは或態度を現はすべく呼んだ語で寫生と云ふ語を文學上に用ゐたのは子規居士が始めでありました。此までにも畵家の間には常に用ゐられてゐる言葉でした。畵家は主としてスケッチすることを寫生と云つてゐました。併し已に之を文學的に一用語とした以上、獨立した一つの語義あるものと見ねばなりません。即ち居士の文學研究の道程上寫生を强調せねばならぬやうにならしめた其動機に重きを置いて見ねばなりません。

子規居士も俳句は月並から這入たのです。

つき當るまで一息に燕哉
蓮の葉にうまく乘りたる蛙哉
稻妻に行當りたる闇夜哉

のやうなものでした。斯ういふ事に着眼した子規居士の喜びは大きかつたのです。手帳と鉛筆とを携へて郊外を散歩して寫生句を作りました。

手の平を足で突張る蝗哉
稻刈て水に飛込む蝗哉
稻刈てにぶくなりたる蝗哉

居士も初めは別に自然を是迄熟知してゐる以上に見ようとしないで、何等かの手段で句にしようとしたのです。即ち燕が一息に飛ぶといふだけでは流石に平凡で興味がないから、物に突當るまでは一息に飛ぶといふ風に云つたのです。この『突當る迄』といふのが一句の作意ですが、これは後年子規居士が月並として排斥したところのものです。蓮の葉の句も蛙が乘てゐるといふだけでは流石に平凡なので『うまく乘つたる』といふ風に云つて僅かに平凡叙述に一寸のおかしみを添へて句に綾をつけやうとしてゐます。稻妻の句も闇夜に稻妻がするといふだけでは平凡過ぎるので其稻妻に闇夜といふものがぶつゝかつてそれでその樣に屈折するのだと言つたのです。闇夜といふものは別に形はないそれをある如く言つた處は矢張り言葉の上の戯れで、畢竟不理屈の理屈を云つたところに多少の滑稽味があるとでもいふべきでせう。居士も初めはこんな月並句を作つてゐたのです。其時にふと寫生といふことに氣がついて、前の蝗の句の如きものを作つたのです。即ち實際蝗を忠實に觀察して或時は掌の中に蝗を握つて見ると蝗がしきりに足で突張る。稻を刈る時蝗の行動を見てゐると、ぽん〳〵と飛んが水の中に這入る。又稻を刈てしまつた後で刈田に行て見ると蝗は勢がなくなつて飛ぶのさへ鈍くなつてゐるといふことが判つたので居士は嬉くてたまらず、其儘を句にしたのです。

即ち居士は從來のやうな句作法、即ちありふれた事實を作者の主觀で强て平凡ならしめざるやうな句作法に厭き〳〵して、何か新らしい方向を見出したいと焦慮してゐた矢先自然を出來るだけ精細に觀察して、自然現象の新らしい發見をして、自然をよく研究し自然をいつはらずに寫さうとしたのです。吾等の寫生てふ主張も其所から出發してますしかし寫生をするといふ事は唯物を見て寫したらよいのではありません。唯寫すといふことなら機械の働による寫眞でもよいのです。其寫眞でも面白い景色を寫し出すといふことは餘程寫眞師の技倆が必要です。まして我等の俳句に於ては寫生の技を尊重し、寫生の技を習熟するの要があります。

飜譯と法律事務
辯護士　カルロス・デ・モラエス・アンデラーデ
辯護士　ジョアキン・シルバ・ナートラ
宣誓公證飜譯人　杉山英雄
聖市チレイタ街七番三階三號室
CAIXA, 2975
公證飜譯、産業組合各種會社、社團の設立登記定款の編成、歸化申請、專賣特許等の手續、一般法律事務に就ての通辯、伯國諸法規並に經濟事情調査等々

Y. KINJO
CIRURGIÃO DENTISTA
Av. Condessa São Joaquim. 26.
TELPH. 7-3384 - S. PAULO
聖市　齒科醫　金城山戸
アベニーダ・コンデツサ・サン・ジヨアキン　二六

CLINICA DENTARIA
R. Conde Sarzedas, 9 - Tel, 2-3029
齒科醫院
村上眞一郎
聖市コンデ・デ・サルゼーダス九
電話　二…三〇二九番

CASA UEHARA
食料品及雜貨販賣
◇歸國者御用達◇
上原商店
ラルゴ・セッテ・デ・セテンブロ十六
サントス市　電話　一八〇四

カーザ・ガラニヰ
ジョルジエ　赤嶺德助　共營
カムポグランデ市　J・ペツソーア街

ピンガ製造所
安谷屋龜
カムポグランデ驛
マットシゲレド耕地

マ州カンポグランデ市
ドットル・ジョン・ペツソア街
イデアル藥局
內外藥品高等化粧品一切
宮城軍吉郎　源河幸吉　共營

齒科醫
寶臣衞
アラサツーバ市ゼネラルオゾーリヨ街九八
郵函一二八〇

御旅館
北田淸吉
アラサツーバ市プレシデンテ・モラエス六五
郵函　二〇八

洋服の御注文は是非當店え
親切　丁寧　迅速
園部洋服店
園部實二
ノロエステ線ビリグヰ町
郵函　二九

Dentista
BIRIGUY
Villa Nipolandia
齒科醫
伊藤達馬
ビリグヰ
ビラ・ニポランヂア

物理療法界の權威、針灸術と新進の光療、電療法
家傳　石井療院
ノロエステ線ペンナポリス市　郵函一〇一

ジエツリーナ町で
一番買ひよく
安い店は
山下藤太郎商店
CAIXA, 35

中須藥舖
ルイス・ガマ街四二
ノロ線リンス市
郵函一二〇三

せき？
ぜん息グリッペ其他でお困りなら
BRONCHISERUM
をお用ひなさい
聖市タバチンゲラ街
日本藥局
其他全國各藥店にあり

ミアミの優良品を以て貴方の香粧品を豐富にせられよ。
miami
石鹼・口紅・白粉・タル
毛髮香油・香水
◎卸・小賣
聖市タバチンゲーラ街
日本藥局

CAJÚ PURGATIVO
下劑はこれ
一度使へば絕對に他品は使へぬ。
無臭性、瓦斯質で服用容易。禁食の要無く効果迅敏速。
到る處の藥店にあり
發賣元
日本藥局
聖市タバチンゲイラ街二　郵函二六二五

Dr. H. SAITO
MEDICO
Rua da Inconfidencia, 6-35
醫學士
齋藤等
バウルー市…電話　二六九

Dr. K. DAIAN
MEDICO
ARAÇATUBA
大庵喜八
アラサツーバ（大原商店隣）

HOTEL
MARILIA
Est. Mariail
新しい原料で美味・即席・珍らしい
『そば』『うどん』『すきやき』
和洋御料理
ホテル・マリヽヤ
麻里利亞町
サンルイス街　大場鶴松

HOTEL CAMBARÁ
—Caixa, 109—
MASSAO IKEDA
Cambará L. S. P. P.
淸潔なお部屋と美味なお食事に
御評判を頂いて居ります
ホテル　カムバラ
サンパウロ—パラナ線
カムバラ　郵函一〇九
池田政雄

NAKAI & FILHOS
Caixa Postal, 486
PHONE. 101
CATANDUVA
播種機並に農具一式
カタンヅーバ市
製造所　中井工場

御洋服の御調製は
矢部洋服店で
リンス市セッテ・デ・セッテンブロ街五五
郵函一二〇三

Hotel Fuzi
ARAÇATUBA
兼運搬業
御問館　不二
アラサツーバ驛前
館主　今城正雄

HOTEL SÃO PAULO
Rua General Osorio. 24
PHONE. 890
Ribeirão Preto
お泊りの節は…お休み心地のよい
そしてコミーグのおいしいので評判の
御旅館　サンパウロ
館主　島崎岩吉
リベロン・プレート停車場通二四
電話……三九〇番

M. HARADA
ENGENHEIRO
建築設計　製圖　土地測量　道路設計
公認建築測量技師
原田政平
Rua Barão de Paranapiacaba 1
9 and. 4e5 Tel. 2-3364 São Paulo

大阪商船會社切符仲次
成功館
古謝將義
サントス市ラルゴ・セッテ・デ・セテンブロ一三
電話　二〇〇八

HOTEL PAZ
Praça José Bonifacio, 51
SANTOS
サントスでお泊りは是非本館へ
大阪商船切符取次所
ホテル平和
館主
仲村渠三郎

大阪商船會社
日本郵船會社
國際汽船會社
御用達
◎船舶に食糧賣込業
ヤマカ合資商會
小濵、前田、合同經營
サントス港ゼネラル・カマラ一三三
電話　一四七